

12/23 貴重な歴史資料を寄贈いただきました  
音更川第三橋梁工事記録寄贈

昨年5月から11月にかけて実施された音更川第三橋梁の補修工事の様子を収めたDVDを、小寺・田西家常建設企業体から寄贈されました。

当日はDVDを視聴しながら、出席した小寺社長、田西社長から工事の様子説明されました。

DVDを受け取った町長は「今回の補修工事ですアーチ橋の命が長くなる。DVDは歴史上の重要な資料。ありがたい」と感謝の言葉を述べました。



令和3年上士幌町成人式

● 成人への門出を祝う

1月10日山村開発センターで成人式が行われ、26人の新成人が参加しました。(うち1名リモート参加)

好天に恵まれた当日の式典では、新成人の小中学生の頃の写真を集めたスライドショー上映や、一人ひとりから成人としての意気込みも発表されました。

振り袖やスーツに身を包んだ新成人の皆さんは友人との久しぶりの再会を喜び合い、大人への第一歩を踏み出しました。

12/24 自己ベストをめざして  
上中スケート部全道大会へ

1月9日、10日に明治北海道十勝オーバルで開催される、第51回北海道中学スケート大会に出場する4名が教育長を訪問しました。上士幌中学校の石川さん、竹内さん、森田新弥さん、森田晴水さんの4名が参加します。

選手は「自己新記録を出して、1位を目指す」や「全国大会に出場できるよう頑張りたい」などと各々の意気込みを話しました。教育長は「自己ベストを目指して頑張ってください。」と激励しました。



11/15 これからもお元気で  
大西胤一さん100歳

11月15日に大西胤一さんが満100歳を迎えたお祝いとして竹中町長から祝状と祝金が贈呈されました。当日は残念ながら体調不良のため、ご家族の方が代わりに受け取られました。

9月17日に内閣総理大臣から表彰を受けた際には、大西さんは「あまり意識せず100歳になっていた。酒たばこはやらず、好き嫌いがなくて健康の秘訣では」とお話しいただきました。

地域を変えていく新しい力  
地域おこし協力隊活動報告



TITLE:早10か月...

記:観光誘客組織づくり推進員 板橋 正智

こんにちは!地域おこし協力隊の板橋です。去年の4月に協力隊として着任し、早10か月が過ぎようとしています。着任から現在までの経験すべてが新鮮で、充実した日々を送っています。

私は4月からの半年間、ナイトイテラスに勤務しておりました。コロナ禍の状況ではありましたが、お客様が安心してお寛ぎ頂けるよう努めました。

山頂から十勝平野を眺める沢山のお客様を見て、ナイトイテラスという地の素晴らしさを身に染みて感じながら仕事をしてきた事を思い出します。雄大な自然の中で道内・道外のお客様、そして町民の皆様と館内でお話できた事も自身の大きな糧となりました。

ナイトイテラスの今期営業終了後、現在は道の駅かみしほろに勤務しております。この施設がより町民の皆様に愛される、かけがえない場所に成るようこれからも邁進していきます。

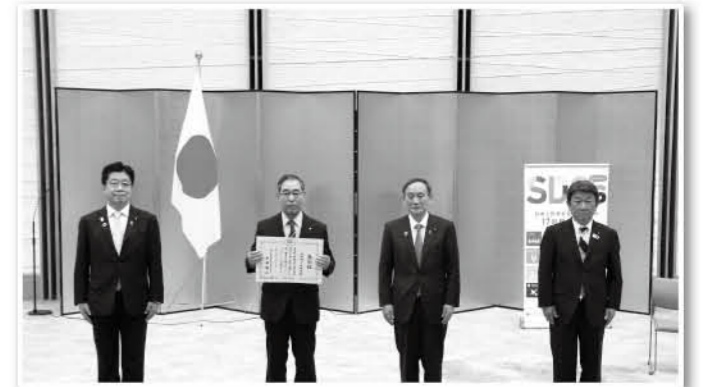
最後になりますが、身近にある素敵な風景をカタチにしたいと、最近一眼レフのカメラを購入しました。写真の知識なんてゼロに近い超のつく初心者ですが、暇があればシャッターを切っています。カメラ仲間募集中です。どうぞ宜しくお願いします。



12/21 上士幌町の取り組みが評価されました  
ジャパンSDGsアワード

持続可能な開発目標(SDGs)達成に向けた優れた取り組みを表彰する第4回ジャパンSDGsアワード表彰式が開催され、上士幌町は「内閣官房長官賞」を受賞しました。

今回の表彰では、上士幌町が取り組んでいる循環型農業や自然エネルギーの取り組み、生涯活躍のまちづくり、地域資源を活用したビジネスモデルの展開などが総合的に評価されました。



出展:首相官邸ホームページ



12/23 子どもたちにサプライズ  
クリスマスプレゼントプロジェクト

北海道バルーンフェスティバル組織委員会が中心となり、クリスマスプレゼント企画が実施されました。

当日は上士幌高校熱気球部も参加し、サンタクロースの格好に扮した高校生がこども園の子どもたちにお菓子をプレゼントしました。また会場ではバーナーグローも行われました。

お菓子を受け取った子は「サンタさんが来るのを知らなかったのうれしかった」と笑顔で話しました。

12・1月の  
まちのわだい

短歌

雪空の斯くおだやかに茜して今日も暮れたり家なみの上人よりもおそき老かど或るときは思ひてるしがさにはあらざり日も新たな心も新たな情々とわたしがわたしがわたしが在られるように正月の二日神社におまいりし賽銭入れて健康祈る今日もまたわっかに行きて拭き掃除万歩計の数値も上るふるさとを離れて久しちはははと暮らした昔をこのごろ想う朝おきて窓から見たら初雪の積りてゐたり白さにおどろくウイルスに家族の集まりなき今年静かな日々に淋しさのありセンターへ通う道々考えるわが行く末のあれこれなどカタログのとおりとならぬ時もある通販の品仕舞いしままに雪積もり早目に支度し家を出て凍った道に足を取られり昨夜の雪少なき量にほっとする朝出勤の運転難無く

石米松米小佐中高鈴尾本  
川森田森松藤村木木野間  
裕真理博義葵仁誠よし栞  
子弓恵樹美衣志也豊乃風



編集後記

☞1月上旬までは雪が少なかったですが、中旬になるといつもの十勝の冬の景色に。今年も糠平湖ではアイスバブルが発生しているので、除雪の必要がないうちに見に行きたかったのですが、時すでに遅し。こうなったらアイスバブルだけではなくワカサギ釣り温泉もセットで遊びに行きたいです…Y

☞十勝管内にも業務用食材等を販売する有名スーパーが進出しています。単籠の需要もあいまって好調な様子ですが、物珍しさから私も訪れてみました。基本的に量が多いので、一人暮らしには適さない商品が多いのですが、ある程度容量がある冷凍庫をお持ちであれば話は別。料理や肴の幅がぐっと広がりました。これだけのおいしさ、それでもなお量が多いので、飽きてしまったらそれまでですね…T

令和2年 12 月末現在の 人口

男性	2,441人(+7人)
女性	2,523人(-1人)
人口	4,964人(+6人)
世帯数	2,597世帯(+6世帯)

令和2年度 ふるさと納税寄付金

12月分	17,877件	311,595,000円
累計	74,046件	1,172,579,000円

※全国より本町に篤志寄付の応援をしていただき心より感謝を申し上げます。

寄付 (1/12まで)

☞12月30日、特定非営利法人上士幌コンシェルジュ様が新型コロナウイルス感染症対策のため、300万円を寄付されました。



☞1月7日、株式会社安井測量設計事務所様が町の振興のため10万円を寄付されました。

広報がみしほろ 3月号は2月25日(木) 発行予定

上士幌高校です! 文責: 教頭

TITLE:初の試みでした <町内企業説明会>

12月11日(金)、上高振興会や町商工会などのご尽力により、1・2年生を対象に「上士幌町内企業理解・説明会」が行われました。町内にどのような企業があるのか、どのような仕事をしている企業なのかなど、町内8社にご協力いただきました。本来ならば全ての企業から十分な時間の中で説明をいただくところでしたが、授業の関係で1企業につき約10分という、とても短い時間で紹介となりました。

そのためか、どの企業も趣向を凝らし端的に分かりやすく説明していただきました。そのため生徒たちはみな真剣であり、メモをとるなどして聞いておりました。町内には素晴らしい企業がたくさんあるということ、生徒は理解し認識したものと思います。ご協力いただきました地元企業の方々に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



△真剣な面持ちで聞く2年生



△1年生も集中していました



△お土産も用意されていました

上士幌高校新聞局通信

月刊 上高

体育大会と生徒会企画で楽しみました

文責 清水 一真

12月22・23日に体育大会が行われました。6人制バレーとミニバレーに卓球、そして全員参加による綱引きの4種目に分かれ、それぞれの1位とクラス総合3位までが表彰されました。

どのクラスも一丸となって頑張りました。特に3年生は上高祭ができず、今年たった1回の行事だったので、どの学年よりも張り切って、そして楽しんでいました。その姿をみて、とても素敵に思えました。

さらに2日目には生徒会が企画した「未成年の主張」「仮装大会」そして吹奏楽部の演奏があり、とても盛り上がりました。未成年の主張は、自分の意見を言ったり、先生への告白などさまざまでしたが、見ていて感心することも多くあって見ごたえがありました。仮装も女装やダンスなどを披露していて、とても面白かったです。生徒の皆さん、2日間お疲れ様でした。



△サーブに集中しています(ミニバレー)



△校長先生がエールを切ってくれました



△吹奏楽部の演奏も初めて聞けました